

2025年 2月 卒後藤谷塾 議事録

開催日 2025年 2月12日(水) 7:00~8:00

■活動報告

- ①所属部署
- ②活動内容
- ③困っていること、その他相談など

【7期生】

A(神奈川県)

- ①看護部
- ②病棟管理、特定行為実施、血管内/開頭手術助手、ホットライン対応、循環器コンサルト
外来初診問診、救急初期対応
- ③なし

B(福岡県)

- ①看護部
- ②内科入院患者の入院管理、特定行為実践
- ③特になし

C(愛知県)

- ①看護部
- ②入院管理、手術助手、心カテ助手、特定行為実践、RST、RRS
- ③特になし

D(神奈川県)

- ①総合診療センター 総合診療内科
- ②患者担当、外来など、指導医の指導を受けながら診療へ介入、微量元素チーム
特定行為 (A line、PICC など)、ラピッドレスポンス対応
- ③特になし

【8期生】

E(東京都)

- ①診療部
- ②HCU/ICU で特定行為実施 患者受け持ち
- ③なし

F(埼玉県)

①看護部

②循環器,麻酔科,(内分泌)で研修中、指導医の指導の下全身麻酔管理、特定行為の実施、
指導医の指導の下で循環器ホットライン対応、入院サマリ記載、緊カテ(PCI、テンポラリー)

③なし

G(東京都)

①看護部

②総合診療科で受け持ち、輸液、抗菌薬、退院調整、PICC 挿入

③なし

H(湯沢)

①看護部一般病棟

②病棟業務をしながら特定行為の実施、診療所研修

③特になし

J(東京都)

①看護部付診療部出向、呼吸器内科研修中

②特定行為 (A ガス、PICC 挿入、ドレーン抜去と抜去後ナートなど)、呼吸器内科での特定看護師の介入勉強中、呼吸器内科処置介入勉強中、医師と回診

③適宜看護部長に相談

K(沖縄県)

①看護部 ②週1研修 ③特になし

L(東京都)

①看護部

②病棟特定行為 総合診療科での受け持ち

③特になし

M(奈良県)

①診療支援室

②整形外科で指導医・先輩 NDC のもと研修中

③特になし

■症例発表

・一文サマリー

既往歴に右乳がんによる癌治療関連心筋障害のある 70 歳代女性が発熱、咳嗽、倦怠感を主訴に来院された

症例へのコメント

- ・採血：CRP23.90、AST45、ALT28、Alb1.7、プロカルシトニンは陰性
⇒CPR 上昇しているときは、Alb が相対的に下がる
TP/Alb が低下している場合は、尿中たんぱくもチェックする
- ・間質性肺炎は致死率が非常に高い。
呼吸器使用をしても救命することが困難なことがあり、パルス療法をするしかない。
- ・間質性肺炎は拡散障害があることが特徴。
トイレ移乗だけでも容易に低酸素になってしまうことがある。
- ・非定型肺炎（細菌性肺炎ではない）が想起される場合に問診するとしたら、
ペットや温泉、加湿器の使用、漢方薬内服歴などを聴取する。
- ・ステロイド長期投与による PCP 予防のため、ST 合剤内服へ切り替えた。

発表者より

- ・特定ケア看護師として患者の状態悪化を病棟Nsへ伝えることが難しかった。
General が良かったため、具体的な状態を伝える必要を感じた。
また、隔離部屋に入院していたので、より状態把握が困難だった。